

「検診の輪 広げて」

乳がんフォーラムで山田邦子さん

自らの体験交え講演

弘 前

乳がんについての正しい知識を深める「弘前乳がん市民フォーラム」が27日、弘前市の弘前駅前市民ホールで開かれた。タレントの山田邦子さんが自らの乳がん体験を交えて講演し、検診による早期発見の大切さを訴えた。

同フォーラムは、弘前大学付属病院の小田桐弘毅医師の呼び掛けで開催。4回目の今年は市民約200人が集まった。

山田さんは2007

年、乳がんを取り上げたテレビ番組出演をきっかけにがんが判明し、摘出手術を受けた。精密検査や手術の様子をユーモアたっぷりに語って会場を笑わせながら「乳がんを公表してよかった。仲間がこんなにいるのかと驚いたが、同じ病気の人からの励ましが支えになった」と語った。さらに「乳がんで亡くなる

人がゼロになるよう、ぜひ皆さんがリーダー

になって、検診を受ける輪を広げてくださ」と参加者に呼び掛けた。講演に先立ち、同市の乳腺専門外来「くり」を説明した。

弘前大学医学部附属病院 消化器・乳腺・呼吸器外科 小田桐弘毅 先生
「受けよう乳がん検診！乳がん検診Q&A」
●講師 くりなクリニック 院長 栗田 武彰 先生
「大丈夫だよ、がんばろう！」
●講師 サレント 山田 邦子 さん



「検診の大切さを一人でも多くの人に知らせたい」と呼び掛ける山田邦子さん

